

# A Letter from the Career

## Guidance Office No6 May 7

今回の進路便りは、今年の国公立大学入試を振り返ります。

### ◇ 入試改革に対する不安・混乱

➡超安全志向へ 新入試を回避するため現役志向が非常に強い

### ◇ センター数学・英語の難化

共通テストを先取りした新傾向の問題に受験生が苦戦

➡弱気な出願（難関校・準難関校の志願者減少）・私大へ流出

### ◇ 文系人気が落ち着く

人気学部 法 理・工学 農は堅調

不人気学部 外国語 国際 経済・経営・商 教員養成（大幅減） 医 家政・生活

今年の国公立大学入試の特徴は、極端な「超現役志向」の入試でした。新入試制度に対する不安、混乱。さらに私大の総難化にともなって「超安全志向」となりました。またセンター試験の平均点の低下で、思うように目標の点数が取れず、出願を諦めた受験生も多かったようです。学部別では、長らく続いた経済学部・商学部などを中心とする文系人気、いわゆる「文高理低」の傾向が落ち着き、情報系を中心に理系の人気が復活しました。

次に西日本各地の国公立大学の志望者指数（昨年を 100 とした場合）と平均倍率を紹介します。全般的に志望者数が減少していることが分かります。

志願者指数（前年度比）・平均倍率

|          |       |          |       |          |       |
|----------|-------|----------|-------|----------|-------|
| 大阪大 99   | 2.6 倍 | 神戸大 94   | 4.0 倍 | 兵庫教育大 84 | 5.2 倍 |
| 神戸外大 78  | 4.6 倍 | 兵庫県立大 85 | 6.3 倍 | 岡山大 94   | 2.8 倍 |
| 広島大 91   | 3.3 倍 | 鳥取大 76   | 4.2 倍 | 島根大 125  | 5.1 倍 |
| 岡山県立大 97 | 9.1 倍 | 徳島大 115  | 5.2 倍 | 香川大 95   | 3.6 倍 |
| 愛媛大 95   | 3.8 倍 | 高知大 93   | 4.1 倍 |          |       |

